



三浦市議会だより

第 105 号
 平成23年(2011年)11月1日
 編集：議会だより編集委員会
 発行：三浦市議会
 〒238-0298
 神奈川県三浦市城山町1番1号
 ☎ 046(882)1111内線462・463

第3回定例会

基本条例策定等特別委が始動

城ヶ島大橋渡橋料の無料化を求める意見書を可決



観光地城ヶ島で白熱のタスキリレー 幅広い層に人気の城ヶ島駅伝は11月13日(日)開催!

定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
9月8日	木	本会議	会期の決定、一般質問
9日	金	本会議	一般質問
12日	月	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)、決算審査特別委員会の設置
13日	火	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
14日	水	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
16日	金	決算審査特別委員会	議案の審査
20日	火		
21日	水		
22日	木		
26日	月	議会基本条例策定等特別委員会	議会基本条例策定等に関する審査
27日	火		
30日	金	本会議	議案の審議(総務経済・都市厚生・決算審査の各委員長報告・討論・採決)、意見書案、人事案件(教育委員会委員・公平委員会委員)、議員派遣について、報告

平成二十三年第三回定例会は、九月八日から三十日までの二十三日間を会期として開かれました。今定例会では、平成二十二年度各会計決算を初めとする十四議案が提出され、それぞれ審議しました。また、議会基本条例策定等特別委員会が審査をスタートしました。(記事三面)

〈議会だより第105号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
決算審査特別委員会	1～2面
常任委員会の審査	2面
陳情	2面
議会基本条例策定等特別委員会	3面
一般質問	3～6面
可決した意見書	7面
議会の活動から	7面
本会議における討論	8面
議案等の審議結果	8面
人事	8面
議会を傍聴しませんか	8面

決算審査特別委員会

議案の審査概要

平成二十二年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、老人保健医療、後期高齢者医療、介護保険、市場、公共下水道)及び企業会計(病院、水道)の決算議案は、六人の委員で構成する決算審査特別委員会に付託され、五日間にわたり審査されました。

決算審査特別委員会

- 委員長 出口眞琴
 副委員長 立本眞須美
 委員 寺田一樹
 藤田昇
 草間道治
 石原正宣

総括質疑

市政全般にわたり市長に質疑

市の財政運営

質問 緊急緊縮財政宣言を公表し、支出の削減等に取り組みながら迎えた二十二年度決算に対する市長の感想は。

答弁 二十二年度決算は、第三セクター等改革推進債により大きな数字になった。緊急緊縮財政宣言を踏まえ、当初予算から経常経費の一〇%削減を行うなど厳しい編成をした結果、何とか数値がまとまった。

市立病院の経営改善

質問 市立病院の経営

改革の成果に対する市長の見解は。

答弁 総病院長のもと経営改善を進め、数字の上では結果が出ていますが、医業収益の増による結果ではなく満足はしていない。これからも一層の取り組みを期待したい。

二町谷埋立地

質問 土地開発公社解散に伴う債務の償還や、二町谷埋立地の売却について、市長の考えは。

答弁 土地の活用に取り組みることが財政再建につながると思っっている。土地の売却価格は、市の財産として公正な評価に基づいたものになりたい。

(その他の質疑項目)

- ・市税徴収率向上のための取り組みについて
- ・人件費及び職員数の削減について
- ・小児医療費助成制度の対象について
- ・交付金を活用して行った施策の効果について、ほか

一般会計

歳入

- ・市税納付における口座振替の利用状況について
- ・不動産売り払い収入の内容について
- ・ふるさと納税の状況について

歳出

- 総務費
 - ・元三崎高校の施設管理と跡地の活用方針について
 - ・税外未収金の徴収について

意見

県補助金による事業で、予算を執行し切れずに翌年度の予算が減額となっている事例がある。庁内や関係団体と連携し、補助金を活用してほしい。

●民生費

- ・障害者支援に係る給付と支援ファイルの作成について
- ・生活保護受給者の傾向について

●衛生費

- ・ごみの不法投棄の現状と対策について
- ・女性特有のがん検診の受診者数について
- ・健康教育事業での取り組みについて

●農林水産業費

- ・環境保全対策事業による回収する廃棄物の対象について
- ・野菜残さの不法投棄について
- ・二町谷地区での汚水処

理の実績について

- 商工費
 - ・二町谷埋立地への企業誘致活動について
 - ・食育計画の推進と計画の見直しについて

意見

教育旅行誘致は、二十二年度は百五十校が三浦市を来訪するなど、成果が上がっている。今後さらなるPRをお願いしたい。

●土木費

- ・幹線道路整備のための取り組みについて
- ・応急危険度判定士の養成について
- ・景観計画の策定について

●消防費

- ・定数を削減した後の消防団の体制について
- ・東日本大震災の被災地への職員派遣について

●教育費

- ・相談指導教室等での教育相談について
- ・給食費の滞納状況と今後の徴収について
- ・就学援助の認定状況と制度拡充について

特別会計

●国民健康保険事業

- ・保険税の不納欠損額の内訳について
- ・税率改定による影響について

意見

特定健診の受診率が伸びていないので、保健衛生委員などと連携し、繰り返し受診の呼びかけをしてほしい。

老人保健医療事業

- （質疑は特にありませんでした）
- 後期高齢者医療事業
 - ・神奈川県平均保険料について
 - ・保険料の軽減措置を受けている被保険者の割合について

意見

質疑終了後、各会計決算について、討論が行われました。

●一般会計

- 立本眞須美副委員長より、起債により土地開発公社を解散したこと、今後、長期の返済が続くが、保有する土地の売却、活用が進んでいないこと等が反対の理由として述べられました。

●市場事業

- ・水揚げ量と入港船の推移について
- ・貸し事務室及び食堂の利用状況について
- ・二十二年三月の火災で焼損した超低温魚市場冷蔵庫の現況について

●公共下水道事業

- ・都市計画税の充当内訳について
- ・東部浄化センター用地での施設整備の予定について

企業会計

●病院事業

- ・地域医療科の体制整備と在宅診療について
- ・医師、看護師の確保について
- ・脳ドックの受診件数と実施の効果について
- ・支出抑制策及び収入増加策について

●水道事業

- ・老朽管更新事業の進捗

状況について

- ・災害用の飲料水の確保について
- ・平成十三年以来の純損失が生じた要因について

◇

常任委員会

議案の審査概要

総務経済

- ◎三浦市土地開発基金条例を廃止する条例

(質疑の主な項目)

- ・土地開発基金が保有する土地のうち、文化財用地の管理委託をする期間と、受託期間の延長手続について
- (委員からの意見)
- ・受託期間の延長は口頭による合意で行われているが、契約にかかわることなので、文書の取り交わしにより行うべきである。

都市厚生

- ◎平成二十三年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第一号)

- (質疑の主な項目)
- ・償還金として計上されている内容について
- ・介護保険料と国民健康保険料の確定時期の違いについて
- (委員からの意見)
- ・特定高齢者の生活機能評価は、前年度の受診者が少なかったために、今年度は受診者数の見込みを減らして予算計上をしている。今後は、対象者に受診を呼びかけるなど、実のある取り組みをしてほしい。

常任委員会での陳情の審査結果

9月定例会では5件の陳情を審査し、結果は次のとおりとなりました。現在、継続審査中の陳情はありません。

所管委員会	件名	結果
総務経済	地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書	了承できるもの
	漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出についての陳情書	
	城ヶ島大橋渡橋料無料化について陳情	
	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	審議未了
都市厚生	30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る陳情書	了承できるもの

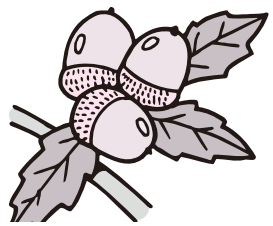
新たに提出された陳情

- ◎地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書
- ◎城ヶ島大橋渡橋料無料化について陳情

- 趣旨 本陳情は、地方消費者行政の充実に向け、財政措置など国の支援を求める意見書の提出を求めています。
- 趣旨 本陳情は、神奈川県東部漁港事務所所管の城ヶ島大橋について、渡橋料の全面無料化を求める意見書の提出を求めています。

漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する国への意見書の提出についての陳情書

- ◎三十人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充に係る陳情書
- 趣旨 本陳情は、少人数学級の実現及び義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書の提出を求めています。



議会基本条例策定等 特別委員会

第二回(六月)定例会最終日に設置された議会基本条例策定等特別委員会は、九月二十七日に第一回目の委員会を開催しました。

今回の委員会では、議会基本条例に対する各委員の考えや、条例制定までの審査期間、条例制定のために必要な研修等について、それぞれ意見交換を行っています。

主な意見は、次のとおりです。

○議会基本条例に対する考えは、議会は市民の関心を得る努力をすることが必要。市民に開かれた議会にするきつかけとしたい。

・三浦市議会の活動の十分な点、不十分な点を掘り下げた上で条例に反映すべき。他議会で制定された基本条例のまねでは「なぜ」が抜けてしまう。

・将来的には、市民アンケートや議会報告会を行うことも検討したいが、まずは三浦市議会に合った内容を考えたい。

・条例をつくるだけでなく、執行するのも自分たち(議員)である。条例をつくった後にどうするかも重要な問題だと思ふ。

○必要な研修等について

・講師を招いて勉強をしてはどうか。

・条例を制定したばかりのところや、議会報告会を開いているところなど、各議会に温度差がある。進んだ活動をしている議会の話を聞いてはどうか。

・先進地の視察をすることも重要だが、ある程度、議論が煮詰まってからのほうがよいと思ふ。

○その他

・この委員会は、市民に開かれた議会を目指すものである。したがって、この委員会の審査についても市民に知らせていくべきではないか。

本委員会は、定例会閉会中も適宜開催をしていきます。興味をお持ちの方は、ぜひ傍聴にお越しください。

開催日程は、市議会ホームページを「ごらんになるか、議事事務局にお問い合わせの上、ご確認ください。

委員会の記録は、作成し次第、会議録検索システムに掲載します。

○条例制定までの審査期間は、各市町村の事例では、何年もかけていない。一定の期間内で行うためには、月に一、二回の委員会開催が必要ではないか。

一般質問 ~質問と答弁の要旨~

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をたずねることをいいます。
今定例会では、14人の議員が市政運営について市側の考えをたずねました。

安全・安心な学校給食

災害時要援護者、介護保険
日本共産党 立本 眞須美

食材の産地や放射性物質に関する情報を提供するだけでなく、十分な支援をしていきたい。

状況を積極的に把握し、先進的な取り組み事例等については情報提供を行うなど、十分な支援をしていきたい。

市長 今後、国から示される詳細な内容について検討するとともに、近隣市町村と情報交換を重ねて、導入するか否かを慎重に検討したい。

【質問】福島原発の事故による放射能汚染は、非常に広範囲にわたり、さまざまな影響を与えている。幾つかの食品からは、国の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されるなど、食材選びには敏感にならざるを得ない。安全な給食を提供する市の責任として、保護者に対し、食材の産地や放射性物質の測定値等の情報提供をすることが必要だと考えるが、いかがか。

【市長】市として、各区の状況は早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。

【質問】福島の事故による放射能汚染は、非常に広範囲にわたり、さまざまな影響を与えている。幾つかの食品からは、国の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されるなど、食材選びには敏感にならざるを得ない。安全な給食を提供する市の責任として、保護者に対し、食材の産地や放射性物質の測定値等の情報提供をすることが必要だと考えるが、いかがか。

【市長】市として、各区の状況は早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。

【質問】介護保険法の改正により、来年四月から介護予防・日常生活支援総合事業が新設される。この事業で行うサービスの利用料などには、全国一律の基準がなく、各自自治体で定めることができる。自治体の財政力の違いにより、サービスの提供に格差が出るおそれがある。事業を導入するかどうかは、自治体の判断によるが、市の考えは。

【市長】今後、国から示される詳細な内容について検討するとともに、近隣市町村と情報交換を重ねて、導入するか否かを慎重に検討したい。

【質問】三浦市では、災害時要援護者の支援体制の整備を進めている。しかし、地区によっては、具体的な取り組み方法がわからず、整備が進んでいないという話も聞く。各区の状況を早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。

【市長】市として、各区の状況は早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。

【質問】三浦市では、災害時要援護者の支援体制の整備を進めている。しかし、地区によっては、具体的な取り組み方法がわからず、整備が進んでいないという話も聞く。各区の状況を早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。

【市長】市として、各区の状況は早急に把握して、具体的な援助をする必要があるのではないかと考えている。



三崎学校給食共同調理場

みうら夜市の今後

三崎下町の再整備、公衆トイレ
フォーラムみうら 寺田 一樹

【質問】みうら夜市は、来場者や出店店舗が年々増加しており、また、夜市での下町商店街の活気を見ると、三浦の町には欠かせないものであると感じている。

【市長】三崎港周辺の再整備については、過去、さまざまな形で計画が策定されていたが、社会情勢の悪化や景気の低迷等により、実現していない。現在の三浦市総合計画には再整備についての記載がないが、今後の取り組みは。

【市長】三浦市は、

【市長】三浦市は、

【質問】みうら夜市は、来場者や出店店舗が年々増加しており、また、夜市での下町商店街の活気を見ると、三浦の町には欠かせないものであると感じている。

【市長】三崎港周辺の再整備については、過去、さまざまな形で計画が策定されていたが、社会情勢の悪化や景気の低迷等により、実現していない。現在の三浦市総合計画には再整備についての記載がないが、今後の取り組みは。

【市長】三浦市は、

【市長】三浦市は、

【質問】みうら夜市は、来場者や出店店舗が年々増加しており、また、夜市での下町商店街の活気を見ると、三浦の町には欠かせないものであると感じている。

【市長】三崎港周辺の再整備については、過去、さまざまな形で計画が策定されていたが、社会情勢の悪化や景気の低迷等により、実現していない。現在の三浦市総合計画には再整備についての記載がないが、今後の取り組みは。

【市長】三浦市は、

【市長】三浦市は、

【質問】みうら夜市は、来場者や出店店舗が年々増加しており、また、夜市での下町商店街の活気を見ると、三浦の町には欠かせないものであると感じている。

【市長】三崎港周辺の再整備については、過去、さまざまな形で計画が策定されていたが、社会情勢の悪化や景気の低迷等により、実現していない。現在の三浦市総合計画には再整備についての記載がないが、今後の取り組みは。

【市長】三浦市は、

【市長】三浦市は、



三崎港口ロータリー周辺

聞き取りやすい放送を

職員採用、学校給食

フォーラムみうら 北川 年一

質問 防災行政無線は、緊急時における市民へのもつとも身近な情報提供手段であり、その放送で、いかに市民に正確な情報を伝えるかという事は重要な課題である。

質問 被災者枠の設定

聞き取りやすい放送にするため、放送内容を文章ではなく、「大雨警報」等の必要最小限のフレーズにするなど、工夫が必要ではないか。

市長 現在、防災行政無線の難聴対策として、放送設備の増設やスピーカ

1の向きの調整などを行っている。防災行政無線は重要なツールであり、提案された事項も含め、今後も改善に向けて取り組んでいきたい。

質問 東日本大震災により大変な思いをされている被災者のために、三浦市の職員採用試験において、被災者枠を設けることが可能か伺いたい。

現在、給食費は、学校給食会が保護者から徴収をしているが、給食費を公の債権として市が徴収することで、滞納が減ると考えられるが、いかがか。

市長 職員採用試験は、広く門戸を開き実施すべきという基本的な考え方があり、また、被災者枠を設けることは、法に抵触する

防災行政組織の整備

扇風機の設置、スポーツ振興

公明党 佐瀬 喜代志

熱中症対策

質問 行政にとって最大の減災対策は、防災組織の強化に尽きると考えている。

防災訓練や防災教育など、地域との関係性を考慮すると、市民協働部も含めて組織を見直し、防災担当を課から部にランクを上げてはどうか。

市長 防災行政は、東日本大震災以降、大変重要な位置づけとなっている。

提案のされた部への昇格等については、解決すべき課題は山積している

教育部長 扇風機は、普通教室及び特別教室で、一教室に二台を基準に設置する。小中学校合計では、百三十二教室に二百六十二台を設置する予定

が、検討は必要だと思っている。

触をするおそれがある。

本市としては、特に居住地枠というものは設けないが、広く優秀な職員が採用できるよう取り組んでいきたい。

給食費の徴収方法

小中学校の給食費の滞納がかなりあると聞く。

現在、給食費は、学校給食会が保護者から徴収をして

いるが、給食費を公の債権として市が徴収することで、滞納が減ると考えられるが、いかがか。

教育長 昨年度から、給食費を直接市が徴収する方法

について検討をしている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

について検討をしている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

滞納処分強化策として利点がある一方、未納額がふえるとの意見もある。慎重に議論すべき内容ではあるが、平成二十四年度の早い時期に結論を出したいと考えている。

台原地区の農地造成

避難所、漁港振興協議会

みうら市政会 草間 道治

質問 上宮田台原地区で行われている農地造成工事では、予定の倍近い量の残土が山積みになれ、雑草が生えている状況にある。

市長 再三、口頭指導や文書による是正勧告を行ったが、工事業者はこれに従わず、土地を持つ農家も阻止してこなかった。

現在、是正措置としては、他の農地造成工事の際に、その土砂を基盤

土として活用し、徐々に土砂撤去を進める考えである。

適正な農地造成のために

は、農地造成の責任は農家にあるという自覚を高めることが必要であり、また、規制の厳格化も検討課題である。

質問 三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

市長 断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

三浦半島には三浦半島断層群があり、本市には南下浦断層と引橋断層がある。

断層の上にある南下浦中学校が避難所に指定されており、心配する市民の声が聞かれる。指定について、今後の考え方は、

そろっており、今まで以上に活用すべきである。

市長 三崎漁港振興協議会では、これまで漁船誘致活動や、国への要望活動等を行ってきた。

本市の水産活動を代表する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

する方々がそろって協議会であり、三崎漁港振興のため、今以上に機能

高さ制限と将来の展望

有機農法の推進
フォーラムみうら 松原 敬司

質問 現在、都市計画決定による高さ制限に向けた事務が進められている。土地利用、高さ制限については、地域ごとの土地利用を明快に定め、十分に議論を尽くした上で決定すべきである。

市長 都市計画決定は、過去の中高層住宅建設問題

市長 三浦市の農業振興策

市長 三浦市において

市長 都市計画決定は、過去の中高層住宅建設問題

市長 三浦市の農業振興策

市長 三浦市において

市長 三浦市において

自治基本条例の制定は 急傾斜地の災害対策

みうら市政会 石原 正宣

質問 自治基本条例は、自治体運営の基本理念や、市民・行政・議会の役割・責務の規定等をするものと認識する。本市の総合計画における基本構想では、これらの規定が見受けられず、自治基本条例は、その不十分さを補うものだと考える。

市長 将来的に自治基本条例を制定する可能性はあるが、現時点でその必要性が大変高いという考えは特に持っていない。

市長 今までの例として、住民が指定の要望を上げようとしても、土地所有者や当該地に住んでいない地権者の承諾が得られ

市長 今までの例として、住民が指定の要望を上げようとしても、土地所有者や当該地に住んでいない地権者の承諾が得られ

市長 今までの例として、住民が指定の要望を上げようとしても、土地所有者や当該地に住んでいない地権者の承諾が得られ

市長 今までの例として、住民が指定の要望を上げようとしても、土地所有者や当該地に住んでいない地権者の承諾が得られ



崩壊対策工事が行われた急傾斜地

三崎下町の活性化策

節電、スポーツ施設の予約
みうら市政会 神田 眞弓

質問 下町・城ヶ島活性化事業は、今年度の第三事業が最後の募集となる。また、三崎下町活性化の中で、チャッキラコ・三崎昭和館など三館が三崎銀座に誕生し、次を期待していたが、新たな計画はつくらないと聞く。今後の下町活性化の具体策はあるのか。

市長 今議会で、新しい公共の場づくり事業を行うための補正予算を上げている。これはテストケースとしての実施だが、

市長 三浦市において

市長 三浦市において

住民説明会の開催

水道料金、都市計画審議会
みうら市政会 中谷 博厚

質問 このたび三崎高校跡地活用方針の資料が配付された。以前に作成された活用方針案と比較すると内容が一部変更されているが、住民説明会の予定に変更はあるのか。

市長 公共的機能や都市基盤施設の詳細な検討等を行った結果、内容を一部変更しており、地元には、この概要を掲載した文書を回覧している。

市長 現行の料金体系は一年でも長く維持していきたいと考えている。

市長 十三人の審議会委員のうち、市議四人及び市民委員三人の計七人をもって、市民の意見を反映している。



チャッキラコ・三崎昭和館

市長 現行の料金体系は一年でも長く維持していきたいと考えている。

市長 現行の料金体系は一年でも長く維持していきたいと考えている。

市長 現行の料金体系は一年でも長く維持していきたいと考えている。



旧三崎高校

可決した意見書(概要)

漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書

昨今の漁業において、コストに占める燃油費の割合は極めて大きく、燃油価格の高騰によるコストの上昇は大きな痛手である。加えて、構造的な魚価の低迷により収入面においても厳しい状況となっており、漁業経営は深刻な状態に陥っている。

さらに、燃料として主に軽油を使用している沿岸漁業地域においては零細漁業者が多く、軽油引取税の免税措置が廃止されると、経営は一段と圧迫され、廃業にさえ追い込まれかねない。

消費者に国産水産物を安定供給し続けるためには漁業者の経営安定が必要であり、国においては軽油引取税の免税措置を継続して行うよう強く要望する。

〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣

地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書

地方公共団体が地域の実情に応じた消費者行政の強化をできるよう、国は次の措置を講じるよう強く要望する。

- 1 地方消費者行政活性化基金等の延長も視野に入れつつ、使途を消費者行政と明示した継続的かつ実効的な財政支援を行うこと。
- 2 消費生活相談窓口について一定の基準を示すとともに、都道府県と市町村が広域的に連携して相談窓口を設置する方策など、地方公共団体に利用しやすい制度枠組みを提示すること。
- 3 消費生活相談員を含め、非常勤の立場であっても、専門性に見合った待遇のもと、安定して勤務できる任用制度を整備すること。

〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)

少人数学級の実現及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

日本はOECD諸国の中では、1学級当たりの児童・生徒数や教員1人当たりの児童・生徒数が多く、また、GDPに占める教育費の割合は最下位となっている。

将来を担い、社会の基盤づくりにつながる子供たちへの教育は極めて重要であり、国においては平成24年度予算の編成において次の措置を講じるよう強く要望する。

- 1 OECD諸国並みの30人以下学級の早期実現に向けて、必要な措置を行うこと。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国負担割合を2分の1に復元すること。

〈提出先〉内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

城ヶ島大橋の渡橋料無料化を求める意見書

城ヶ島大橋は三崎漁港の管理を目的とした漁港施設道路として開通し、神奈川県漁港管理条例に基づき渡橋料が徴収されている。

有料道路は建設費が償還できれば無料化されるものであり、県内で他の有料道路が無料開放された事例を考えると城ヶ島大橋も無料化するべき時期が来ている。

城ヶ島大橋の建設目的は漁港の管理であるが、実態は城ヶ島での生活や経済活動、観光来遊客の利用など、他地域の一般道路と同様な機能を担っている。

城ヶ島への観光来遊客誘致や経済活性化をさらに促進するため、神奈川県においては、城ヶ島大橋の渡橋料を無料化するよう強く要望する。

〈提出先〉神奈川県知事

議会の活動から

▼障害者通所施設を視察

(九月十四日)

本年四月に開設された、上宮田の障害者通所施設「三浦創生舎」の視察を行いました。

三浦市では、通所施設の設置を目指して、長年取り組んできました。その結果、昨年の十二月議会に設置費が計上された補正予算案が提出され、全会一致で可決しています。

視察では、施設内の見学を行い、その後、今後販売を開始する予定の、通所者手づくりのぎょうざを試食しました。



▼台風の被害状況を確認

(九月二十七日)

九月二十日から二十一日にかけて日本を縦断し、大きな被害をもたらした台風十五号による被害状況を確認するために、二町谷埋立地の視察を行いました。

現地では、担当職員から被害についての説明を

受け、強風により飛散したブロックや植栽などを見て回りました。



▼須坂市議会議員が来訪

(十月二十日、二十一日)

姉妹都市である長野県須坂市の議員十八人が三浦市を来訪しました。

二十日の研修会では、三浦市議会の正副議長及び各委員長が出席し、三浦市議会の活動状況などの報告を行いました。

研修後は、両市の全議員参加による懇談会を行い、意見交換をしました。翌二十一日には市内視察を行い、岩野議長、立本副議長が三崎下町などを案内しました。



ホームページのご案内

会議録検索システム



◆議会基本条例策定等特別委員会に関する情報も掲載しています

三浦市議会のホームページでは、会議録の閲覧・検索のほか、会議の日程、審議結果など、議会に関する情報がごらんいただけます。
(三浦市議会のページは、三浦市ホームページ <http://www.city.miura.kanagawa.jp/> から)



三浦市議会トップページ

本会議における討論

議案第33号 平成22年度三浦市一般会計決算の認定について

反対討論

日本共産党 立本眞須美

平成二十二年度は、三セク債を活用して土地開発公社の解散が行われた。このことにより、今後三十年に及ぶ返済が続くが、無謀な二町谷埋立事業と、ずさんな土地の先行取得を行ったつげが、市民に負担増などの大きな影響を与えることになる。

安心・安全な市民生活の実現を図るためには、子育て支援策を充実させる必要がある。小児医療費助成制度の対象年齢引き上げと、就学援助制度の改善を求める。また、福島第一原発の過酷事故を踏まえて、学校給食の食材を検査するため、放射性物質の測定機購入の検討を求めたい。

職員の一層の努力で、安心・安全な市民の暮らしと営業を守り、公正で民主的な市民本位の行財政運営を求める。

賛成討論

みうら市政会 草間 道治

平成二十二年度は、厳しい財政状況が続く中で、土地開発公社の解散、市立病院の健全化を進めなければならなかった。

このような中、市長は、収納体制の強化や財源対策検討委員会の設置による歳入増加、事業の見直しや人件費の縮減による歳出削減に取り組んだことを評価する。

三崎高校跡地の活用や企業誘致が進まないことなど、幾つかの問題もあった。特に二町谷民間売却用地の売却は、今後の三セク償還計画に与える影響が大きいため、新たな政策を考え、体制を強化して全力で企業誘致に取り組んでほしい。

決算委員会の審議内容をよく精査し、今まで以上に各課が連携して今後の行政執行にまい進することを期待する。

賛成討論

公明党 藤田 昇

平成二十二年度決算は、特に土地開発公社解散による影響が大きくあらわれた。そのような中で、歳入増加策として市税収入の収納体制の強化などを図り、歳出削減策としては市の施設への指定管理者導入などを行った。また、地域経済浮揚策として、国の交付金や県の補助金の活用による事業を実施し、着実に成果があらわれてきている。

三浦市では、三セク債を初めとした市債の償還が本格的に始まり、非常に厳しい財政状況にあるが、緊急の政策課題である災害に強いまちづくりや地域経済活性化による財政基盤の強化など、より効果的な施策の取り組みが求められている。市長を先頭に、職員の一層の努力と効率的な事業執行を期待したい。

本会議での議案等の審議結果

番号	件名	議決状況	
		議決状況	賛成多数
議案第32号	三浦市土地開発基金条例を廃止する条例	原案可決	賛成多数
議案第33号	平成22年度三浦市一般会計決算の認定について	原案認定	〃
議案第34号	平成22年度三浦市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	〃	〃
議案第35号	平成22年度三浦市老人保健医療事業特別会計決算の認定について	〃	全会一致
議案第36号	平成22年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	〃	賛成多数
議案第37号	平成22年度三浦市介護保険事業特別会計決算の認定について	〃	全会一致
議案第38号	平成22年度三浦市市場事業特別会計決算の認定について	〃	〃
議案第39号	平成22年度三浦市公共下水道事業特別会計決算の認定について	〃	〃
議案第40号	平成22年度三浦市病院事業会計決算の認定について	〃	〃
議案第41号	平成22年度三浦市水道事業会計決算の認定について	〃	〃
議案第42号	平成23年度三浦市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	賛成多数
議案第43号	平成23年度三浦市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃	全会一致
議案第44号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	〃
議案第45号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〃	〃
意見書案第2号	地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書	原案可決	〃
意見書案第3号	漁業用軽油にかかる軽油引取税の免税措置に関する意見書	〃	〃
意見書案第4号	城ヶ島大橋の渡橋料無料化を求める意見書	〃	〃
意見書案第5号	少人数学級の実現及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書	〃	〃
報告第10号	専決処分の報告について	報告	—
報告第11号	専決処分の報告について	〃	—
報告第12号	平成22年度三浦市定額資金運用基金運用状況報告書	〃	—
報告第13号	平成22年度三浦市市場事業特別会計継続費精算報告書	〃	—
報告第14号	平成22年度三浦市公共下水道事業特別会計継続費精算報告書	〃	—
報告第15号	平成22年度決算に基づく健全化判断比率について	〃	—
報告第16号	平成22年度決算に基づく資金不足比率について	〃	—
報告第17号	専決処分の報告について	〃	—

人事

定例会後に任期満了を迎える、教育委員会委員及び公平委員会委員の任命(選任)をするための議案が提出され、いずれも原案のとおり同意することに決しました。

教育委員会委員

寺本光一氏

公平委員会委員

池田勇氏



議会を傍聴しませんか

平成23年第4回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月日	曜日	会議名等
11月21日	月	招集告示
22日	火	議会運営委員会(日程・審査方法等決定)
28日	月	本会議(議案審議)
		総務経済常任委員会
29日	火	本会議(一般質問)
30日	水	本会議(一般質問)
12月1日	木	本会議(一般質問)
2日	金	総務経済常任委員会
5日	月	都市厚生常任委員会
7日	水	議会基本条例策定等特別委員会
9日	金	本会議(委員長報告・採決)

◆お問い合わせは議会事務局へ

電話 046-882-1111 内線462・463

※請願・陳情の提出期限は11月21日(月)です。

◎議会基本条例策定等特別委員会は、議会閉会中も随時開催をしています。11月の開催は、11月1日(火)午前10時~の予定です。(10月19日現在)

三浦市議会では、委員会審査も自由に傍聴することができます。閉会中の委員会開催日は、議会ホームページまたは議会事務局にお問い合わせの上、ご確認ください。